

2020年度

# 知的財産実践

(知財インターンシップ)

履修受付  
募集**対象:工学部・情報学部3年生**

本科目は、企業(知財関連部署)でのインターンシップを通じ、企業における知財の管理や戦略に触れる事で、知財の保護と活用について理解を深め、知的財産に係る実務能力の向上を図ることを目的としています。

企業の知財に触れる貴重な経験ができますので、興味のある方はぜひ受講してください。

※本科目の単位(2単位)を取得した場合、全学教育科目の「学際科目」の単位として計算されます。

※本科目は集中講義のため、履修科目の登録単位数の上限から除外されます。

※履修登録は大学事務で行いますので、学生自身による登録は不要です。

## 1 ガイダンス資料を確認しよう!

知的財産実践(知財インターンシップ)のガイダンス資料を対象学生の皆さんにメール配信します。  
履修希望者はレポートをメールで提出してください。  
レポートにより受講者の選考を行います。



メール配信日	4月13日(月)
レポート提出期限	4月20日(月) 17時
提出先	is-chizai@cjr.shizuoka.ac.jp

## 2 事前学習 (木曜9・10時限、6～7月に7回実施)

【主な学習テーマ】

- ・知的財産制度の概要  
特許、実用新案、意匠、商標、著作権など
- ・知財実務  
特許手続、特許書類の読み方など
- ・J-PlatPat(無料の特許データベース)を用いた特許調査の実践
- ・特許情報を用いた技術動向の分析

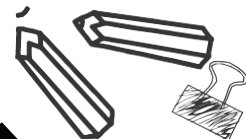


インターンシップ受入候補企業は裏面





# 『知財インターンシップ』で、 企業の知財に触れてみよう。



## ③ インターンシップ実施

大学の夏季休業期間内(8月～9月)で企業での就業体験(5日以上)

【インターンシップ受入候補企業】



エンシュウ株式会社、スズキ株式会社、テクノリサーチ株式会社、  
日星電気株式会社、橋本エンジニアリング株式会社、  
ヤマハ株式会社、ヤマハ発動機株式会社 (アイウエオ順)

## ④ 事後報告会

インターンシップ終了後、報告会で実習内容を報告していただきます。  
(10月)



## ⑤ 講師紹介

弁理士・中小企業診断士 神谷直慈



- 1993年 特許庁 審査官として約2,000件の特許の先行技術調査や審査
- 2005年 特許事務所 弁理士として発明相談や書類作成など
- 2008年 静岡大学知的財産本部(現イノベーション社会連携推進機構)特任准教授  
発明相談、先行技術調査、産学連携など
- 2013年 浜松医科大学知財活用推進本部 顧問
- 2015年 日本医療研究開発機構(AMED)知的財産部 知的財産コンサルタント  
研究成果実用化のための仕組み作りや大学の知財戦略支援
- 2018年 (株)IP-Business.Pro代表、かみや特許事務所代表  
弁理士・中小企業診断士として中小企業や大学の知財戦略支援

お問合せ : 静岡大学イノベーション社会連携推進機構

is-chizai@cjr.shizuoka.ac.jp

協力機関:



浜松いわた信用金庫

静岡県